

いろいろな『安全学』を学ぶことで、 自分で考え判断する力を養ってみませんか

公開講座

第19回 日本安全学教育研究会

会期 令和8年9月4日(金)・5日(土)・6日(日)

会場 神戸大学 瀧川記念学術交流会館 & on line (Zoom)

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

聴講
無料

事前申込不要

9/4 金 第1日目

開会式 12:50～13:00

開会の挨拶

会長 湯川 剛一郎

これまでの日本安全学教育研究会を総括する

13:00～17:00

司会：湯川 剛一郎・月僧 博和

明治大学 名誉教授 向殿 政男
東北大学 名誉教授 北村 正晴
東京大学 名誉教授 小田 哲治
宮城大学 名誉教授 池戸 重信
元科学技術事務次官 石田 寛人

特別講義(1) 17:10～18:10

『ダイバーシティ時代の安全学研究について考える』

NPO法人ウッドデッキ 代表理事・日本学術会議 第24期副会長 渡辺 美代子

〔座長：北條 理恵子〕

9/5 土 第2日目

挨拶 8:50～9:00

神戸大学 工学研究科長 藤井 稔

午前の部：科学技術について

18世紀から22世紀までの科学文明について安全面から考える

9:00～13:30

司会：水野 伸夫・荒関 仁志

テーマ1 9:00～10:00

『産業革命以前と以後のエネルギーと環境』

元日本大学 教授 齋藤 勝宣

〔座長：月僧 博和〕

テーマ2 10:10～11:10

『20世紀の原子力の発明：核分裂によるエネルギーの生産』

東北大学 名誉教授 北村 正晴、元科学技術事務次官 石田 寛人 〔座長：向殿 政男〕

テーマ3 11:20～12:20

『21世紀は情報の時代：動的適応度における情報拡散の構造』

元日本大学 大学院教授 荒関 仁志

〔座長：湯川 剛一郎〕

テーマ4 12:30～13:30

『ウイルス学者から見た22世紀のバイオサイエンス：

生命を救う技術は、生命を脅かす技術にもなる』

京都生命科学研究 代表理事・京都大学医生物学研究所 元准教授 宮沢 孝幸

〔座長：湯川 剛一郎〕

午後の部：科学者の倫理、企業の倫理について

13:40～17:30

司会：香川 敬生・福田 光芳

テーマ5 13:40～14:40

『情報はオープンな方がよいのか

科学技術コミュニケーションの倫理と文脈の分業』

京都大学 教授 伊勢田 哲治

〔座長：北村 正晴〕

テーマ6 14:50～15:50

『安全学を理解させるための学生教育が重要』

明治大学 名誉教授 向殿 政男

〔座長：小田 哲治〕

自由討論 16:00～17:30

『科学技術を生み出す科学者や科学技術を使う企業の責任について』

〔座長：香川 敬生・福田 光芳〕

9/6 日 第3日目

神戸大学の特色ある教育・研究

9:00～14:00

司会：織田澤 利守

特別講義(2) 9:00～10:00

『阪神淡路大震災から30年、ライフラインの復興』

神戸大学 工学研究科 教授 鎌田 泰子

特別講義(3) 10:10～11:10

『防災デジタルツインの社会実装に向けた取り組み』

神戸大学 都市安全研究センター 教授 橘 伸也

特別講義(4) 11:20～12:20

『私たちの生活とロジスティクス』

神戸大学 海事科学研究科 准教授 秋田 直也

特別講義(5) 13:00～14:00 [on line]

『インフラストラクチャーと安全学』

神戸大学 教授・前工学研究科長 小池 淳司

安全と教育に関する

パネルディスカッション 14:10～15:10

参加者全員

ファシリテーター：神戸大学 未来世紀都市学研究アライアンス副アライアンス長・工学研究科教授

織田澤 利守

閉会式 15:10～15:20

閉会の挨拶

副会長 金子 俊郎

研究会参加者のみなさまは、直接会場にお越し下さい。

研究会誌をご希望の方は、会場でご購入できます。

感染防止対策について

- ・感染防止のため、会場ではできる限りマスクの着用をお願いします。
- ・会場での着席は、隣の人との間を十分空けるようにしてください。

〔主催〕日本安全学教育研究会 〔共催〕神戸大学工学研究科